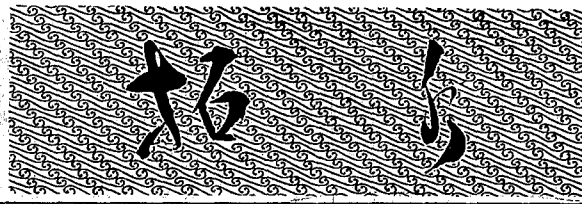


# 豊かで充実した老後を 漁業者年金

ひとり暮らしの方のために、万人はひとりのために



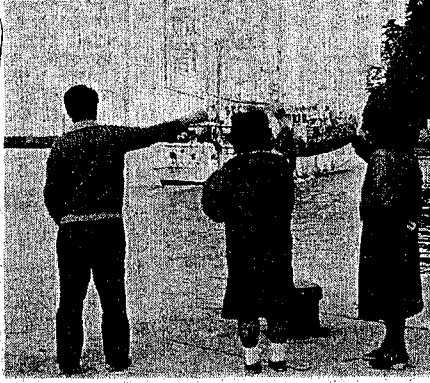
発行所 兵庫県漁業協同組合連合会  
兵庫県水産改良普及協会  
神戸市兵庫区中之島 2-2-1  
TEL 681-6954~7  
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

## 兵庫のり 本格生産はじまる



昭和五十九年度のり養殖漁業は、すでに種苗生産も完了し、本張りによる本格生産に入った。本年度における種苗生産は順調で、心配不振が続いていたが、適した水温降下も無事通過することができ

昭和五十九年度のり養殖漁業は、すでに種苗生産も完了し、本張りによる本格生産に入った。本年度における種苗生産は順調で、心配不振が続いていたが、適した水温降下も無事通過することができ



昭和五十九年度のり養殖漁業は、すでに種苗生産も完了し、本張りによる本格生産に入った。本年度における種苗生産は順調で、心配不振が続いていたが、適した水温降下も無事通過することができ

## 日朝民間漁業協定復活 日本海漁業に朗報

日本海漁業における効により不可能となり、北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)水域での漁業関係者の打撃は計り知れないものがあった。今般、日朝友好促進議員連盟会長代行、進議員連盟会長代行、谷洋一先生を団長とする訪朝団により、日朝民間漁業協定が十月十五日締結調印され、北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)海域での安全操業が確保された。この協定の復活更新により当県においても、いかづり漁業者(二十七隻)はただちに漁漁許可申請を行い、十一月九日大漁を期待して同海域へ出漁しました。このたび北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)の配慮によりわずか三週間許認可証が届けられるなどこれまで低迷が続いていた業界としては久々の朗報となりました。

昭和59年10月15日調印第1次合意書(昭和52年9月)及び第2次合意書(昭和53年6月)を一本化し、その内容を復活更新したが、新設の共同委員会を除き従来通りの内容である1、暫定操業水域の範囲は従来通りとする。2、漁船の規模は排水トン数200トンまでとする。3、入漁料は双方共受け取らないこととする。4、海難救助、緊急避難等には、双方共あらゆる便宜を図るものとする。5、水産科学資料の交換を行い、科学技術器材の購入に関し協力する。6、今回新しく、日朝漁業協会と朝鮮東海水産協同組合連盟との構成員で組織される日朝民間漁業共同委員会を設置する。7、暫定合意書は、昭和59年10月15日から昭和61年12月31日まで有効とする。8、朝鮮民主主義人民共和国政府は、日本漁業者が暫定操業水域内で昭和59年11月1日から昭和61年12月31日まで漁撈活動を行う事を保証した。但し、「朝鮮経済水域内での外国船等の経済活動に関する規程」の定めにより、日本の漁業者は朝鮮の正式な漁業許可を受け、漁船に許可証を携帯しなければならない。暫定操業水域には絶対に入域出来ない事

## 第32回兵庫県漁村青壮年活動実績発表大会



あいさつする大西漁青連副会長

昭和59年度兵庫県漁村青壮年活動実績発表大会が去る11月17日、播磨青年会館にて、各漁協青年部員及び水産関係者百二十余名の参加のもと開催された。白頭の熱心な研究活動を広げ、県下各地の漁村を活性化することを目的としたこの大会は今年で32回目を迎える。午後から、本年度代表の5グループが次の発表を行った。

去る十一月十四日、神戸市立水産会館に於て婦人部員一五四名、県水産課長さん、信漁連会長さんをはじめ、多数のご来賓出席のものと盛大に開催されました。それぞれの発表に日頃の活動の成果が偲ばれ、今後ますますの活躍が期待されるものばかりでした。その中で、坊勢漁協婦人部の「私達の婦人部活動」が全国発表大会へ推薦されました。

発表の前に新しく漁業につかれた18名の方を励ます会が催され「励ます言葉」ならびに記念品が贈られた。続いて技術交流報告に移り、県外先進地での高度な技術内容と県内での応用について発表された。

去る十一月十四日、神戸市立水産会館に於て婦人部員一五四名、県水産課長さん、信漁連会長さんをはじめ、多数のご来賓出席のものと盛大に開催されました。それぞれの発表に日頃の活動の成果が偲ばれ、今後ますますの活躍が期待されるものばかりでした。その中で、坊勢漁協婦人部の「私達の婦人部活動」が全国発表大会へ推薦されました。

発表の前に新しく漁業につかれた18名の方を励ます会が催され「励ます言葉」ならびに記念品が贈られた。続いて技術交流報告に移り、県外先進地での高度な技術内容と県内での応用について発表された。

最後にこれからの漁協婦人部活動についての大いなる決意を述べ、活動実績発表会を終了いたしました。環境美化運動に取り組み、香任町漁協婦人部、私達の婦人部活動、丸山漁協婦人部、私達の婦人部活動について、坊勢漁協婦人部、漁家経営の改善について、神戸市漁協婦人部

果について、(葉山港漁協) 青壮年協青壮年部の研究内容は高度な技術と努力、膨大な時間を費した上で、発表の「ヒラメの中間育成放流」に取り組んで、注目された。次いで第5回近畿青年漁業大会に第2

## 活動実績発表大会



表彰される発表者

発表の前に新しく漁業につかれた18名の方を励ます会が催され「励ます言葉」ならびに記念品が贈られた。続いて技術交流報告に移り、県外先進地での高度な技術内容と県内での応用について発表された。

## 近畿地方3ヶ月予報 (12, 1, 2月)

大阪管区気象台 発表  
この冬は、季節風が弱く、寒さは永続しないでしょう。  
12月 暖かい日が多いでしょう。下旬には、寒さが厳しくなる見込です。  
1月 時々季節風が強まり寒くなりますが、永続しないでしょう。中旬には一時寒さが和らぐ見込です。  
2月 前半は、寒い日が多い見込ですが、後半には、比較的暖かい日が多くなるでしょう。  
(気温および降水量の予想)

要素	12月		1月		2月	
	気温	降水量	気温	降水量	気温	降水量
気温	やや高い		平年並		平年並	
降水量	日本海側やや少ない 太平洋側平年並		平年並		平年並	

(平年値) 平年値の統計期間は1951~1980年

月	神戸		豊岡	
	気温 °C	降水量 mm	気温 °C	降水量 mm
12月	7.6	40.5	5.1	197.2
1月	4.8	47.8	2.6	262.7
2月	5.2	56.0	2.8	201.0

# クルマエビ種苗生産の現状と今後の課題

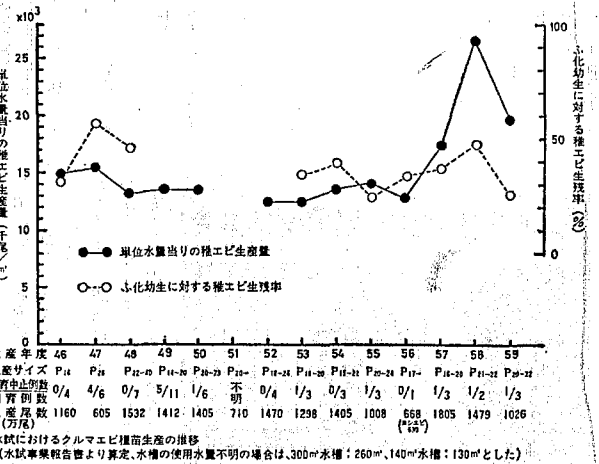
栽培漁業の先駆として、本県においても昭和45年からクルマエビ種苗の生産が開始されました。以来10余年の歳月を経、栽培漁業の強力な推進が叫ばれる昨今、本種苗生産の現状と今後の課題についてふり返ってみたいと思えます。

**現状とその問題点**

(1) 親エビの確保  
種苗生産水槽に必要た尾数を短日に必要とするため、漁獲量が多い集荷地に、一時期に需要が集中する。そのため、幼生の大ききや、形態、習性が目まぐるしく変化します。それに伴って、餌の種

(2) 幼生飼育の効率化  
エビの幼生は、魚類と異なって、当初、硅藻のような植物プランクトンを餌とするため、その時期の天候等、自然条件による影響を受け易い。

また、幼生の大きき飼育による生産の効率化は、少し可能になってきているものの、飛躍的な歩留の向上や生産の安定化には、依然、問題が残されていることを示しております。



類も変ります。適水温に調整できれば、変態も予定通りになり、計画的な飼育管理がし易くなるのですが、現状では、日々の成育に応じて、その都度、飼育処置を施して行かねばなりません。

近年、単位水量当りの生産量ははや増加しているものの、生産率や飼育中止例数は、あまり変わっておりません。すなわち、高密度飼育による生産の効率化は、少し可能になってきているものの、飛躍的な歩留の向上や生産の安定化には、依然、問題が残されていることを示しております。

## 兵庫JCC通信

### 今、農協・生協では

農業協同組合 わが国では「米」がながく農業を代表する時代が過ぎ、また日本人の食生活の中心的存在ではなくなった。「米」が四十年前から様変わりになってしまったことは承知の通りで、現在兵庫県では約一万八千七百ヘクタール(水田面積の二〇%)の水田で米の生産調整を実施しております。量にして約八万トン、二百五十億円の損失で、本県の農業総生産額の一〇%強に相当する金額です。現実に需要が減少している状況では、それにあわせて生産を調整しなければならぬことは当然でしょうが、天候に左右される農業生産の悪化で、計画通りにいかない苦勞が続きます。

ところで、本県の米の生産量は約二十五万トンですが、このうち販売量は十三万七千トン、さらにはこのなか約五万トンは酒米などの加工用です。主食用米は約八万七千トンということになります。

一方、本県の一年間の消費量(農家を除く)は約三十三万三千トンですから、主食用米の県内自給率は二六%となり、県内産では必要量の四分の一しかまかなえていない状況です。その意味では、兵庫県は大きな消費県で、西日本で三位と大きな生産県でもあります。

このような状況は他の農作物でもいえることですが、県内で生産した農産物は県内の消費者の方々にいかに効率的に届けていくか、ということが農協の使命でもあります。また協同組合間連携として考えていく大切な課題であると思えます。

**生活協同組合 (県農協中央会)**  
昭和五十九年度兵庫県生協大会を十一月十日午前十時三十分から兵庫県民会館九階ホールで開かれ、県下生協から約四百五十人の役員、組合員が集まりました。

これは一年間の活動を持ち寄り交流を深めると

第一部の記念式典では、毎年生協功労者表彰式が行われ、今年も二十五人が選ばれました。また四里協による活動報告も例年のことながらお互いの活動に刺激を与えあいました。

第二部は記念講演で、今年中国・ソ連・欧州と海外の生協を助けた高村会における生協について報告しました。

そして最後に「生協を規制しようとする動きはねのけ、より豊かな人間社会を築きあげよう」との決議文を採択し、終了しました。(県生協連)

## 海上安全・豊漁祈願祭開催

兵庫県内海漁船保険組合は、十一月二日役員及び関係団体代表者三十六名により海上安全・豊漁祈願祭を高根県出雲大社で開催した。近年漁船機関の高速度に伴い事故多発の傾向があり、また事故の内容も衝突事故による人身事故等重大事故が発生している中、これらに対する警戒心を高め、役員が一体となった撲滅安全対策事業を推進する誓いと御神の御加護を願ういたしました。この日大社では迎神祭、神在祭として毎年全県津々浦々から八百万の神々が集まり、厳粛に神事がとり行なわれ、この祈願祭も一層意義深いものとなりました。



明石海峡・播磨灘東部・大阪湾北西部(明石浦)

漁種	隻数	主魚種	1隻平均		平均価格
			漁獲量(kg)	単価(FJ)	
小型底曳網	20 (大阪湾)	イイメゴラキコビ	5~10	500	4,000
			3~7	1,000	2,000
			5	300	1,800
			5	1,500	2,500
			3	1,500	2,500
	30 (播磨灘)	イイメゴラキコビ	10~15	800	1,000
			5	500	4,000
			2~3	1,000	2,000
			5~10	300	1,800
			2~3	1,500	2,500
吾智網	マスウハサ	15~20	400	500	
		50~80	400	600	
		10~20	3,500	13,000	
		5	1,500	2,000	
		5	800	900	
一本釣	アサ	5~20	1,050	1,300	
		30~50	500	650	
		50~60	1,500	2,000	
延縄	アサ	20~30	1,000	2,000	
		50~60	1,500	2,000	
文網とぎ	イマ	5~6	1,500	1,800	
		4~5	1,000	1,000	

## 11月海況と漁況

兵庫県立水産試験場

室津漁業協同組合 創立35周年記念式典開催

去る11月10日、室津漁業協同組合(中川三二組合長)において満尾水産課長をはじめとする来賓の臨席のもと組合創立35周年記念式典が盛大に開催された。当組合は昭和24年に水産法制定にともない、室津漁業会から室津漁業協同組合と名称を改め設立され、以来幾多の困難をのりこみ、進と実証が強く叫ばれ、昨今、これら種苗生産上の改善を重ねつつも、生産された種苗も、時代の要請に応じた解決が図られていくものと思われま。

栽培という理念の推進していく、関係者の

地産不産の意識と努力こそ、最も身近で恒久的な解決策と言えるのではないのでしょうか。(種苗生産研究室・柄多)

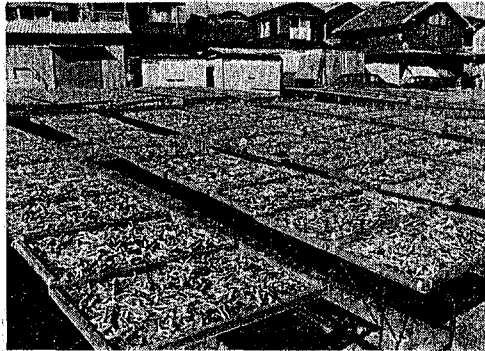


# いわしの大群来る

## 淡路五色町都志港

十月二十三日津名郡五色町の都志港に、イワシが大群に知り込んでいるという知らせがありました。初めのうちは地元の人達が網ですくっていましたが、その後イワシは大群死し、ついで港内のイワシの魚が死に始めるに至って大騒ぎとなりました。イワシの死は溶存酸素が約十多まで下がり、魚を活かしておくとできないので出漁をとりやめた船もありました。そこで、二十七日には都志地区の組合員総出で、死んだイワシを網ですくいとって砂浜に埋めなどの対策が講じられました。その後は徐々に回復し、十一月一日には平常どおり魚を活かしておくことができるようになりました。

淡路島ではカタクチイワシはチリメンにするため、三センチぐらいまでのシラスをとる場合が主で、大きなものがとれた場合は煮干しにされます。イワシとて、近年、豊漁が続いていることはよく知られています。全国の水揚げは昨年で約三百四十万トンで日本の総漁獲量千百万トンの三分の一近くを占め、今年はさらに水揚げが増加すると予想されています。しかし、マイワシの大半はハマチや豚のエサとなっており、生のまま家庭料理の材料となるのはわずかですが、マイワシには体に蓄積したコレステロールを分解するといわれているBPA(エイコサペンタエン酸)が含まれていることが明らかに、健康食品として見なされています。



浜に干されるカタクチイワシ (津名町佐野)

# 随想

## 津田小夜子

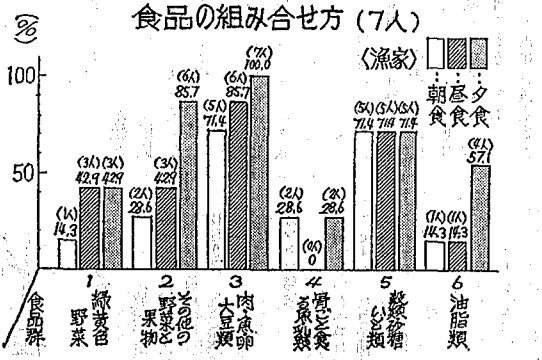


私達の住む津浦漁協は昭和三十三年に婦人部が結成され現在部員数一六七名です。底びき網に従事している漁業者が三分の二以上、他はまき網、舟びき網漁業です。朝六時半に始まるせりに魚をかけるのが主婦の仕事になっています。又安い魚を加工するの人も一つの仕事です。婦人部活動はこうした忙しい中で行われています。生活改善として取りくんできた船おろしの漁業者は其の日のサゲは入れない。弁当の梅干しの種は捨てずに持ち帰る。精進料理は入れない。穴のあいたものは入れない。これは、栄養のバランスを考えれば問題となる点もあります。が、むげに否定できません。意味を考えないもので、せいかく作った料理も家族が喜んで食べてくれないとだいたいの話です。家族の話し合いの中に生活改善の話を仲間入りさせてほしいのです。加古川農業改良普及所

## 生活改善通信

# 漁家の生活改善

加古川農業改良普及所では、昭和五十九年七月から十月にかけて、加古川市、高砂市内の第二種兼業農家・漁家の婦人55名を対象に食生活実態調査をしました。



この結果から、不足食品をできるだけ使った献立の工夫が必要なのがわかります。健康は、栄養と運動と休養の三つの適正な組み合わせによって確保できます。第一にあげられている栄養は、食生活によって大きく左右されます。バランスのとれた栄養をとるためには、一日三十種類以上の食品を食べることを目標に、献立作りをするとうまいでしょう。船上食(弁当)の迷信。肉を食べない。この結果から、不足食品をできるだけ使った献立の工夫が必要なのがわかります。健康は、栄養と運動と休養の三つの適正な組み合わせによって確保できます。第一にあげられている栄養は、食生活によって大きく左右されます。バランスのとれた栄養をとるためには、一日三十種類以上の食品を食べることを目標に、献立作りをするとうまいでしょう。船上食(弁当)の迷信。肉を食べない。

### 紀伊水道北部 (沼島)

漁種	隻数	主魚種	1隻日平均漁獲量 (kg)	平均価格 (円)
小型底曳網	50	サシエバ、シキアガジ	0.5~1.0	2,200
一本釣	50	タササ	5~10	1,500~7,000
延縄	7	フササ	1~2	8,000
刺網	25	ウカヒタ	1~2	4,000~5,500
突棒	4	アサタ	5~10	2,500~4,000

### 鳴門海峡・紀伊水道北部 (福島)

漁種	隻数	主魚種	1隻日平均漁獲量 (kg)	平均価格 (円)
小型底曳網	5	ヨサシ、ガアモ	4	5,000
吾智網	3	マクカサ	5	3,000~5,000
本釣	90	サササ	30	1,110~1,220
延縄	9	グササ	2	9,000
刺網	3	アサタ	2	2,700

調査の結果によると表層水温は10℃以内と小さい。年平均より全般的に低水温である。11月12日の調査結果によると表層水温は10℃以内と小さい。年平均より全般的に低水温である。11月12日の調査結果によると表層水温は10℃以内と小さい。年平均より全般的に低水温である。

